

そう だい
総 題 「神の宣教、私の宣教」

だいさん か せんきょう かみ め
第3課 宣教への神の召し

にしむら しょう
西村 翔

いち あんそくにちご
1. 安息日午後

ふゆ さむ じき そと で かいてき かんきょう
冬の寒い時期、こたつの外に出たくないように、「快適な環境」にいと、なかなかそこから出て行くことがで
きなくなります。しかし神様は、とき わたし かいてき かんきょう ひ はな かみさま しょうにん
時に私たちを「快適な環境」から引き離すことによって、神様の証人にし
ようとされます。

に にちようび かいてき かんきょう で
2. 日曜日：快適な環境を出る

そうせい き じゅういっしやう で ひと じぶん かた とう た ぜん
創世記 1 1 章に出てくるノヰシュの人たちは、自分たちで固まろうとしました。塔を建てることによって、「全
ち ち そうせい き じゅういち よん じぶん かいてき かんきょう
地に散らされ」（創世記 1 1 : 4）ないようにし、自分たちだけの「快適な環境」にとどまろうとしたのです。
しかし、それは神様の計画とは違うものでした。

さん げつようび ぜん せ かい しゆくふく
3. 月曜日：全世界の祝福となる

そうせい き じゅうにしやう かみさま たい う こきやう しんせき はな い
創世記 1 2 章で、神様はアブラムに対して、生まれ故郷や親戚のもとから離れなさいと言われました。アブ
ラムは、「行き先も知らずこ」（へブライ 1 1 : 8）出発しました。そして、アブラムやその家族を通して、多く
ひと しゆくふく う おな わたし だれ しゆくふく かいてき かんきょう はな べつ ば
の人が祝福を受けました。同じように、私たちも誰かの祝福となるために、「快適な環境」を離れ、別の場
しょ い かみさま けいかく
所に行くことが神様のご計画かもしれません。

よん かようび め
4. 火曜日：アブラハムの召し

ふるさと はな ま う きび き きん き
故郷を離れたアブラハムを待ち受けていたものは、厳しいものでした。飢饉がやって来て、アブラハムはエジプ
い じゅう うそ おお お
トに移住しなければならませんでした。さらに、アブラハムは嘘をつくことによって、大きなトラブルを起こして
しまいます。アブラハムは失敗をしてしまいましたが、神様はアブラハムを見捨てることをしませんでした。失敗
ひと かみさま ふくいんせんきやう もち
した人でも、神様は福音宣教のために用いてくださいます。

ご すいようび しょだい きやうかい かいてき かんきょう
5. 水曜日：初代教会と快適な環境

し と げんこうろくはちしやう たい はくがい お しょだい きやうかい ひと いた
使徒言行録 8 章で、クリスチャンに対する迫害が起こります。初代教会の人たちは、エルサレムから至る
ところ ち い ち い ひと かくち ふくいん つ し さま い
所に散って行きます。散って行った人たちは、各地で福音を告げ知らせました。このことにより、イエス様が言わ

れた「(あなたがたは) エルサレムばかりでなく、ユダヤとサマリアの全土で…わたしの証人となる」使徒言行録
1：8) という言葉が成就しました。福音がユダヤ人だけでなく、全ての人たちに告げ知らされるためには、教
会の人たちが「快適な環境」から出て行く必要があったのです。

6. 木曜日：今いる場所から始める

伝道というのは、相手の間違いを指摘し、説得することではなく、イエス様を伝えることです。まず今自分が
いる場所(家庭、職場、地域など)でイエス様の証人となりましょう。そして、神様が導かれるままに「快適
な環境」から出て行きましょう。世界には、イエス様のことを知らない人たち、イエス様を必要としている人た
ちがたくさんいます。

★あなたにとっての「快適な環境」は何ですか？ 誰かにイエス様のことを伝えるために、「快適な環境」か
ら出て行く必要はありますか？